【村上市上下水道課からのお知らせ】

令和7年度 上下水道事業の決算概要をお知らせします!

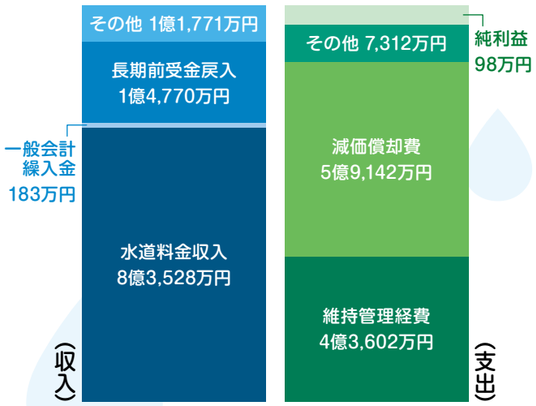
市民の生活に欠かせない上下水道事業について、
令和７年度の決算状況と、各事業が直面している課題についてお知らせします。

上 水 道 事 業

給水人口の減少と経費増により、内部留保で補填する運営

上水道事業においては、人口減少の影響を受け、給水人口および実際に料金収入の対象となる有収水量がともに減少し、料金収入は前年度比で550万円の減収となりました。

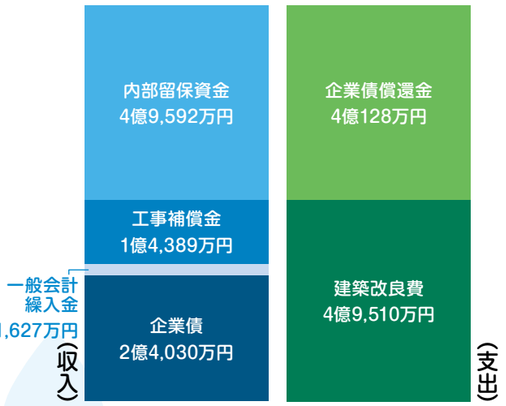
収益的収支
事業を運営するための収入と支出（税抜）



収　　入　11億252万円
支　　出　11億154万円
純 利 益　　98万円

料金収入が減少する一方、施設の修繕費や業務委託料の増加により、事業経費は前年度比で6,400万円もの増となり、辛うじて98万円の当年度純利益を確保しました。

資本的収支
施設をつくるための経費と財源（税込）



収　　入　4億　46万円
内部留保資金　4億9,592万円
支　　出　8億9,638万円

収入が約4億円に対し、支出が約8億9,600万円となり、不足分については内部留保資金で補填しました。

今後の課題

将来にわたる安全・安心な水の供給を維持するためには、老朽管の更新などの建設改良費が不可欠ですが、現状はそこに回すための十分な利益剰余金を確保できていません。事業合理化と効率的な施設運営を進めていきます。

令和7年度に行った主な事業

【配水管改良事業】
- 市道大津松山線松山踏切下
  配水管改良推進工事 ……1億1,376万円
- 市道浜新田松山線ほか石綿管改良工事 ……5,518万円

【施設改良工事】
- 猿沢浄水場送水ポンプ更新工事 …… 979万円
- 村上浄水場濁度計更新工事 …… 845万円



松山踏切下配水管改良推進工事

水道基本料金の減免は、令和８年10月ご使用分で終了いたしました。

市民生活支援のため令和８年６月ご使用分から行ってきた水道基本料金の減免は、令和８年10月ご使用分で終了（※1）いたしました。

令和８年11月ご使用分から（※2）水道基本料金のご請求を再開し、上下水道料金を通常どおりご請求させていただきますので、ご留意くださいますようお願いします。

※1 令和８年12月ご請求（一部の毎月検針の方は令和８年11月ご請求）で終了。
※2 令和９年1月ご請求（一部の毎月検針の方は令和８年12月ご請求）から水道基本料金のご請求を再開。

上下水道料金の計算について（令和８年６月１日から）

1.水道料金

A 基本料金（税抜）

メーターの口径	基本水量	1か月につき
13㎜	5㎥まで	1,400円
	10㎥まで	1,600円
20㎜	10㎥まで	1,800円
25㎜	10㎥まで	2,000円
30㎜	なし	2,300円
40㎜		3,800円
50㎜		9,100円
75㎜		13,700円
100㎜		20,500円
150㎜		26,200円

B 従量料金（税抜）

1㎥あたりの額（税抜）
基本水量を超えた使用量　**160円（税抜）**



1か月あたり水道料金の計算方法（使用用途が一般用の場合）

A 基本料金 ＿＿＿円 ＋ B 従量料金 ＿＿＿㎥×160円＝＿＿＿円 ＝ 水道料金 ＿＿＿円

メーター口径別で違います　基本水量を超えた水量をあてはめて計算します　消費税相当額を加算したものがご請求額となります

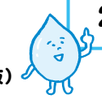
2.下水道使用料

A 基本料金（10㎥まで）

使用月（1か月につき）　**2,100円（税抜）**

B 従量料金（一般排水）

10㎥を超えて1㎥当たりの額　**220円（税抜）**



1か月あたり下水道使用料の計算方法（一般排水の場合）

A 基本料金 2,100円 ＋ B 従量料金 ＿＿＿㎥×220円＝＿＿＿円 ＝ 下水道使用料 ＿＿＿円

10㎥を超えた水量をあてはめて計算します　消費税相当額を加算したものがご請求額となります

水道管や給湯器などの凍結に注意しましょう

冬期間は気温の低下により水道管が凍結し、漏水が起こりやすくなります。漏水で使用量が多くなると上下水道料金が高額になりますのでご注意ください。



- 水道管の保温などを行い、凍結による破損や漏水を防ぎましょう。
- 漏水がないか定期的にメーターを確認しましょう。
  またメーターわきのバルブも正常に開閉できるかも確認しましょう。
- 積雪が多い地域では、冬期間は水道メーターの検針を行いません（水量を認定し請求）。そのため冬期間に漏水があると発見が遅れ、春の検針で料金が多額になることがあります。
- 長期間不在にするなど、しばらく水道を使用しないときは、水道の閉栓手続きをすることも漏水トラブルの防止につながります。

詳しくは村上市ホームページをご覧ください。▶

冬期間の水道管凍結にご注意ください◀

上下水道課からのお願い◀

お問い合わせ：村上市上下水道課 業務室　TEL 66-6190

生活を支える重要なライフラインである上下水道の安定したサービスを継続するために使われています

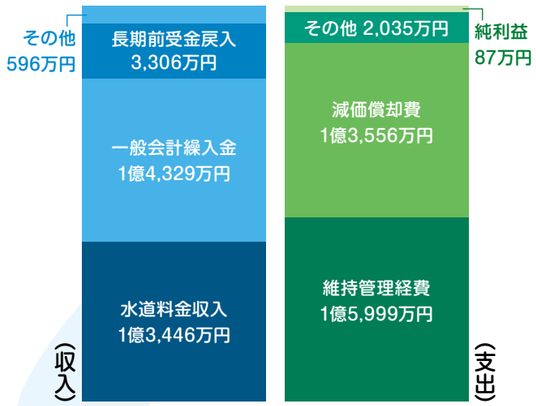
お問い合わせ：村上市上下水道課 経営企画室　TEL 66-6192

簡易水道事業

メンテナンス費用と企業債償還を一般会計で支援

過疎化・高齢化が進む地域を抱える簡易水道事業は、人口減少の影響を強く受けています。
簡易水道事業全体では年間約1億8,000万円を一般会計から繰り入れし経営を維持しています。

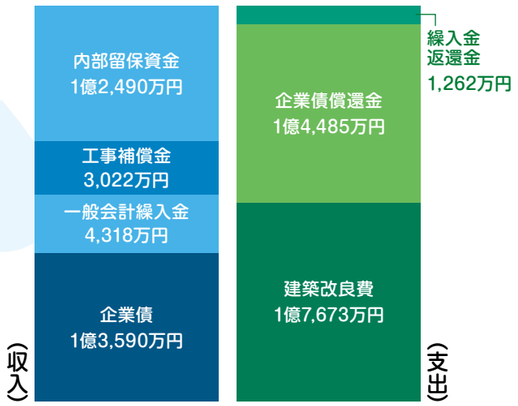
収益的収支
事業を運営するための収入と支出（税抜）



収　　入　3億1,677万円
支　　出　3億1,590万円
純 利 益　87万円

料金収入は前年度比約200万円の減収、配水管等の修繕費がかさんだことで維持管理費は540万円増加し、当年度純利益は87万円となりましたが、不足分を補うために一般会計から約1億4,000万円を繰り入れています。

資本的収支
施設をつくるための経費と財源（税込）



収　　入　2億　930万円
内部留保資金　1億2,490万円
支　　出　3億3,420万円

過去に借り入れた企業債の償還等として一般会計から約4,000万円を繰り入れました。

今後の課題

管路や施設が広範囲に点在している上、その多くが老朽化しており、日々のメンテナンス費用が多く発生しています。営業収益の不足と借金の返済（企業債償還）も必要なため、持続可能な仕組みづくりの検討が必要です。

令和7年度に行った主な事業

【配水管改良事業】
- ■市道府屋4号線ほか配水管改良工事 …… 7,399万円
- ■県道村上朝日線送水管改良工事 …… 2,495万円

【施設改良工事】
- ■山辺里第1水源地・第1配水池 配水流量計取替工事 …… 1,048万円
- ■中俣地区簡易水道施設他 滅菌機更新工事 …… 270万円

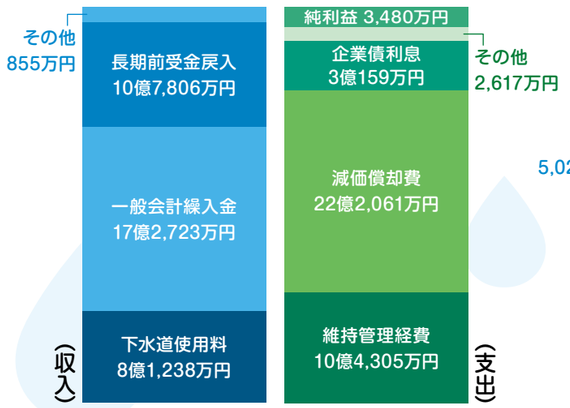

市道府屋4号線ほか配水管改良工事

下水道事業

一般会計からの多額の繰入に依存する厳しい構造

下水道事業では、人口減少や節水意識の定着などにより、使用料収入が前年度比で736万円の減少となりました。一方で、維持管理費は5,140万円の減少となり、当年度純利益としては3,480万円を計上したものの、使用料収入だけでは維持管理費を賄えないという構造的な課題を抱えています。
下水道事業全体では年間約26億7,000万円を一般会計から繰り入れし経営を維持しています。

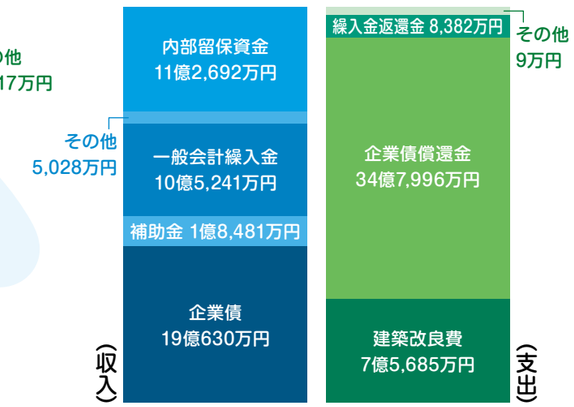
収益的収支
事業を運営するための収入と支出（税抜）



収　　入　36億2,622万円
支　　出　35億9,142万円
純 利 益　3,480万円

維持管理の不足分として約17億2,000万円を一般会計から繰り入れました。

資本的収支
施設をつくるための経費と財源（税込）



収　　入　31億9,380万円
内部留保資金　11億2,692万円
支　　出　43億2,072万円

企業債の償還等として約9億4,000万円を一般会計から繰り入れました。

今後の課題

今後は、人口減少に伴う使用料収入の減少や、施設の老朽化による維持管理費の増大が見込まれます。このままでは財政負担がさらに重くなるため、施設の統廃合や業務の効率化を進め、経費削減に取り組んでまいります。

令和7年度に行った主な事業

【建設改良工事】
- ■泉町ポンプ場№1エンジンほか更新工事 …… 1億962万円
- ■烏川1-2号雨水幹線樋門設置工事 …… 5,840万円
- ■烏川1-3号雨水幹線函渠布設工事 …… 3,062万円


烏川1−3号雨水幹線函渠布設工事